

平成16年1月9日
原子力安全対策課
(15-109)
<11時資料配付>

美浜発電所1号機の第20回定期検査開始について

このことについて、関西電力株式会社から下記のとおり連絡を受けた。

記

美浜発電所1号機（加圧水型軽水炉；定格電気出力34.0万kW）は、平成16年1月14日から約2カ月の予定で第20回定期検査を実施する。

定期検査を実施する主な設備は次のとおりである。

- (1) 原子炉本体
- (2) 原子炉冷却系統設備
- (3) 計測制御系統設備
- (4) 燃料設備
- (5) 放射線管理設備
- (6) 廃棄設備
- (7) 原子炉格納施設
- (8) 非常用予備発電装置
- (9) 蒸気タービン

1. 保全対策について

(1) 原子炉容器管台溶接部等の応力腐食割れに係る点検 (図参照)

国内外PWRプラントにおいて、600系ニッケル基合金を用いた原子炉容器冷却材管台や加圧器管台の溶接部などに応力腐食割れが発生し、1次冷却材が漏えいした事象に鑑み、溶接箇所には600系ニッケル基合金が使用されている原子炉容器冷却材出入口管台および原子炉容器底部の炉内計装筒管台について、漏えいの有無を確認するために目視点検を行う。

(2) 余熱除去系他配管の点検

国内PWRプラントのステンレス配管に貼り付けられた塩化ビニールテープが原因で応力腐食割れが発生した事例に鑑み、余熱除去系、安全注入系等の配管外表面の点検を行い、塩化ビニールテープの貼り付け跡が認められた箇所については、浸透探傷検査を実施する。

(3) 海塩粒子による応力腐食割れに係る点検

国内プラントにおいて、ステンレス配管に海塩粒子が付着し応力腐食割れが発生した事例に鑑み、海塩粒子の付着した可能性のあるステンレス配管(海水系配管下方にある配管等)について、目視点検および配管表面の塩分付着量測定を実施する。

2. 燃料集合体の取替え

燃料集合体全数121体のうち、41体(うち30体は新燃料集合体)を取り替える予定である。

3. 運転再開予定

原子炉起動・臨界	:	平成16年2月下旬
発電再開(調整運転開始)	:	平成16年2月下旬
定期検査終了(営業運転再開)	:	平成16年3月下旬

問い合わせ先(担当:小西)
内線2354・直通0776(20)0314